

Marshall

MB series



MB15 & MB30
Owners Manual

Marshall

ジム・マーシャルのメッセージ

マーシャルの新しいMBベースアンプをお買い上げいただきありがとうございます。

私自身もひとりのミュージシャンとして、ビギナーであれ、熟練のプレーヤーであれ、クリエイティブな力をフルに発揮するために正しいトーンとフィードバックがいかにかを分かっています。これを念頭に、私はマーシャルの経験豊富な研究開発チームにマーシャル・サウンドのエッセンスをとらえたリーズナブルな価格のベースアンプ・シリーズを新たに開発するよう指示しました。

絶賛されたAVTシリーズのために開発されたものなど、新技術を採用したMBシリーズは、手ごろな価格のベースアンプに期待される基準を引き上げ、新たなスタンダードを打ち出しました。

新しいMBシリーズのすべてのアンプは、設計、エンジニアリングの全行程を英国で行い、非常に厳しい品質管理体制のもとで製造し、すべてのマーシャル製品に期待される基準を満たしています。

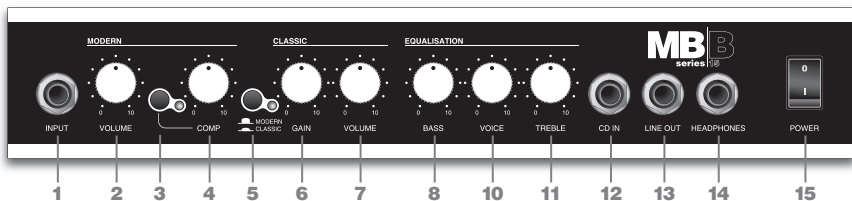
これがあなたにとって初めてのマーシャルであっても、アンプのコレクションに加える1点であっても、コンパクトで頑丈なこのコンボのトーンとフィードバック、使い勝手のよさは、自宅からバックステージまで、あなたのニーズにきっと応えてくれるものでしょう。

新しいマーシャルをパートナーに、皆さんの音楽活動のご成功をお祈りします。

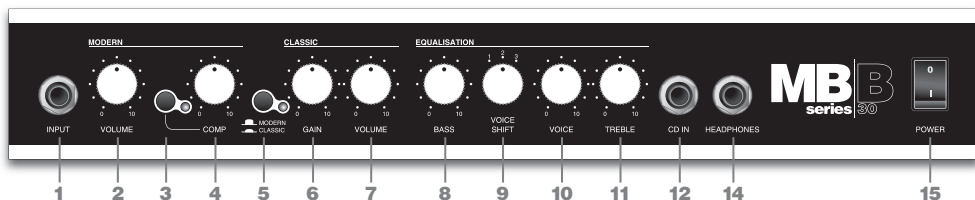


写真:ジム・マーシャルと娘のヴィクトリア

MB15フロントパネル



MB30フロントパネル



1 入力ジャック

ベースギターを接続します。ノイズや混信、不要のフィードバックを防ぐために、高品質のシールド・コードを使用することをおすすめします。

2 ボリューム —— モダン・チャンネル

モダン・チャンネルのボリュームを調節します。

3 スイッチ&LED —— コンプレッサー

コンプレッサーをオン／オフします。スイッチが「入」になっている時はコンプレッサーが作動し、緑色のLEDが点灯します。

4 コンプレッサー・コントロール

コンプレッサーは、ベースサウンドをスムーズにします。コンプレッションを増やすと、入力されるシグナルのピークをならして平らにします。コンプレッションがスレッシュホールドに達するとLEDが赤に変わります。

5 モダン／クラシック・スイッチ

モダンとクラシックの2つのチャンネルをフロントパネルから切り替えることができます。スイッチが「切」になっている時はモダン・チャンネルが作動し、緑色のLEDが点灯します。スイッチが「入」になっている時はクラシック・チャンネルが作動し、赤色のLEDが点灯します。

6 ゲイン

プリアンプのレベルを設定します。クリーンなベースサウンドが必要な時は、ディストーションが始まるまでこのコントロールを上げてから少し戻してください。ディストーション・サウンドが欲しい時は、必要なレベルのディストーションに達するまでゲインを上げてください。

7 ボリューム —— クラシック・チャンネル

クラシック・チャンネルのボリュームを調節します。

8 ベース

ベースギター・トーンの低音域を制御します。時計回りに回すと低音が増え、よりディープなベースサウンドになります。反時計回りに回すと低音が減り、低音の響きが少なくなります。

9 ボイス・シフト (MB30のみ)

アンプ全体のボイスを調節する3方向のコントロールです。

ポジション1は、アンプのレスポンスを調節し、スムーズなローエンド、抑制のきいたロー・ミドル、マイルドにリフトしたハイエンドによって、クラシックなビンテージ・バルブ・ベースのトーンを実現します。

ポジション2は、ロー・ミドルを前面に出すと同時に、ハイ・ミドルをさりげなく抜いて、よりアグレッシブでうなるようなトーンを実現します。

ポジション3は、切れ味が鋭く、際立ったトーンにします。さらにミドルを抜くと、直接的で鋭いサウンドにします。ミドル・ブーストではありません。

10 ボイス・コントロール

ボイス・シフトで選択したレスポンスを調節します。MB15のボイス・シフトは、MB30のポジション2に似ています。

11 トレブル

ベースギター・トーンの高音域を制御します。高音を増やすとトーンは明るくなり、バークッシンな演奏スタイルに適しています。

12 CD入力

CDプレーヤー、カセット・プレーヤー、MP3プレーヤーのヘッドホン出力を接続します。ベースギターに合わせてCD／カセット／MP3プレーヤーの音量を調節すれば、お気に入りの曲に合わせて練習できます。

13 ライン出力 —— MB15

(MB30のリアパネルは下記参照)
マルチトラックのレコーディング機材に接続してダイレクトにレコーディングできるスピーカー・エミュレーション付き出力です。

14 ヘッドホン・ジャック

無音で練習する時に使います。ヘッドホンを接続すれば、自動的に内部スピーカーが消音されます。

15 電源スイッチ

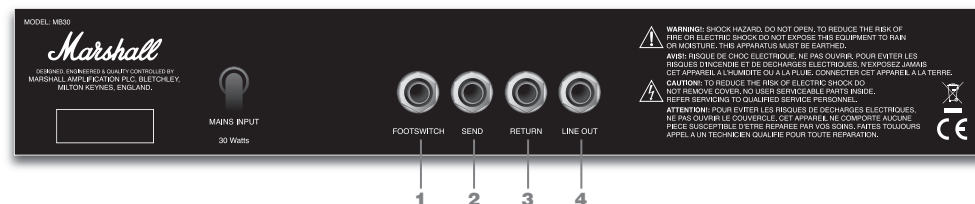
電源をオン／オフします。電源が入っている時は、モダン／クラシック・スイッチの隣のLEDが点灯します。

注：電源入力のボルト数の定格は、リアパネルに表示されています。電源に接続する前に、ご使用のアンプが電源と適合していることを確かめてください。疑問がある場合は、ご購入の店を通じて資格のある技師にご相談ください。

アンプを移動する前には必ず電源を切り、電源コードを抜いてください。

注：パワーアンプはクリッピング・リミッターによって保護されているため、音量を上げて演奏してもサウンドはクリーンに保たれます。

MB30リアパネル



1 フットスイッチ・ジャック

オプションのフットスイッチ (PEDL-10008) を接続すれば、モダン／クラシック・チャンネルの切り替えができます。

2 センド・ジャック

外部のエフェクト・プロセッサをアンプに内蔵のシリーズ・エフェクト・ループの中で使用する場合は、使用するユニットの「入力」をここに接続します。

3 リターン・ジャック

エフェクト・ループの中で使用するエフェクト・プロセッサの「出力」をここに接続します。

4 ライン・アウト・ジャック

このジャックを使用してMB30をマルチトラック・レコーディング機材に接続すれば、最高のスピーカー・エミュレーション付きベースサウンドをディスクまたはテープにダイレクトに送れます。

◎役に立つヒント：無音でレコーディングするときには、接続されていないプラグをヘッドホン・ジャックに差し込めば、MB30の内部スピーカーが自動的に消音されます。

欧州のみ —— 注：このアンプは欧州連合の電磁場適合性 (EMC) 規制法 [環境E1、E2、E3 EN 55103-1/2] および 低電圧機器規制法に準拠しています。

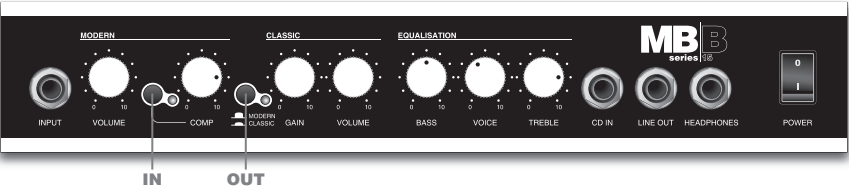
欧州のみ —— 注：MB15の最高入力電流は25アンペアです。MB30の最高入力電流は5アンペアです。

すべての注意書きに従い、警告を守ってください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

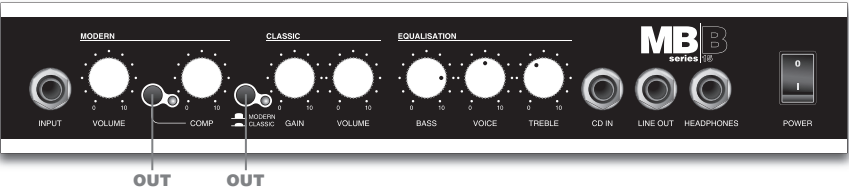
MB15設定例

以下の設定例をご自分のサウンドを見つけるための参考にしてください。
注：ボリュームは好みに応じて調節してください。

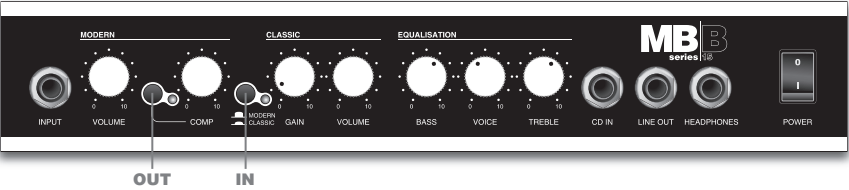
Slap - funky



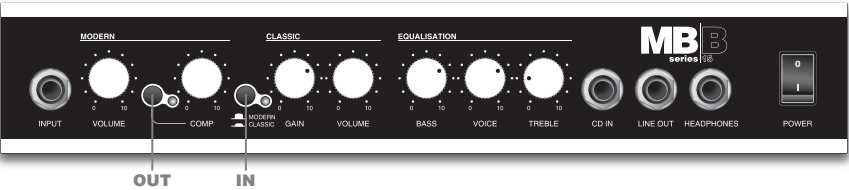
Jazz



Hard Rock



Modern Rock - detuned bass



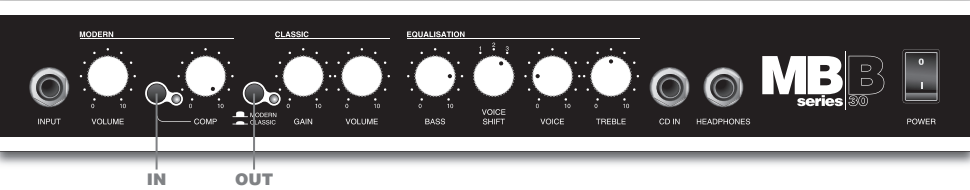
MB15技術仕様

パワー出力	15W RMS、4Ω
メイン・ベースギター 入力インピーダンス	1MΩ
CD入力 入力インピーダンス	22KΩ
エミュレーテッド出力 レベル	-10dBV
重量	12.0kg
寸法 (mm) 幅、高さ、奥行き	390mm x 380mm x 240mm

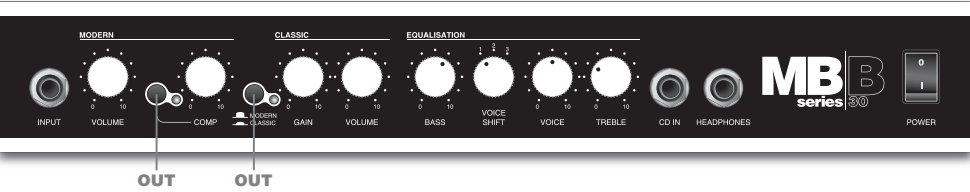
MB30設定例

以下の設定例をご自分のサウンドを見つけるための参考にしてください。
注：ボリュームは好みに応じて調節してください。

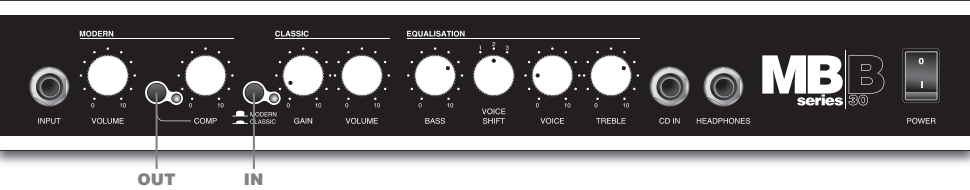
Slap - funky



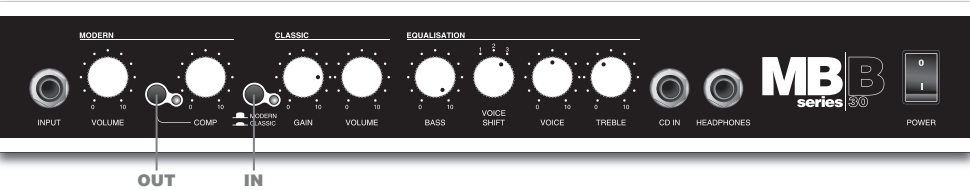
Jazz



Hard Rock



Modern Rock - detuned bass



MB30技術仕様

パワー出力	30W RMS、4Ω
メイン・ベースギター 入力インピーダンス	1MΩ
CD入力 入力インピーダンス	22KΩ
エミュレーテッド出力 レベル	-10dBV
重量	14.8kg
寸法 (mm) 幅、高さ、奥行き	440mm x 410mm x 260mm